美しい山・川・海
人が躍動する　交流と共生のまち

ふるさと
香　美

今月号の主な内容

【写真】第9回美方郡消防操法大会で奮闘する選手たち
（6ページに関連記事）

10
香美町広報
平成17年10月号
（第7号）

高齢者の健康づくり

介護予防でみんないきいき

最新のトレーニングマシンで筋力をアップ（高齢者筋力向上トレーニング）

「いつまでも元気でいきいき暮らしたい」
これはだれもが抱く願いです。
香美町でも高齢者対策の重要な柱として、要介護状態にならないようにという観点から「介護予防」に重点を置いて、"転倒予防教室"や"いきいきふれあいサロン"などの事業

介護保険　増える軽度認定者

平成12年に介護保険制度が導入されて6年目を迎えました。

香美町の要支援・要介護認定者は年々増加し、制度開始当初から比べると、約1・75倍となっています。（表1）

特に要支援、要介護1という軽度の人の認定が増えています。

軽度の認定者の増加は全国的な傾向ですが、「要介護状態にならない＝介護予防が重要」という認識のもと、国も平成18年度から「予防重視型のシステムへの転換」を打ち出していて、介護予防の重要性が高まってきています。

増え続ける介護保険・老人保健事業費

高齢者対策はどの町でも、重要な施策の柱です。

特に高齢化率の高い但馬地域では、さまざまな対策が講じられてきました。

しかし、老人保健事業や介護保険事業は、町の費用負担が年々増加しています。（表2）

これらの費用は、医療機関や介護保険サービスの利用が増えると増加しますので、現在の香美町内でも年々、それらの利用者が増えてきている、つまり健康に何らかの不安があるという状況が増えてきているということになります。

このため、抑制対策として元気な高齢者を育成するための対策が必要になってきます。

表1　香美町の要支援・要介護認定者数の推移（各年とも4月1日現在）

	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合　計	指数
平成12年	60	143	109	91	77	112	592	1.00
13年	81	183	126	87	101	108	686	1.16
14年	81	208	137	103	100	143	772	1.30
15年	104	268	145	121	107	126	871	1.47
16年	145	287	126	142	116	148	964	1.63
17年	192	280	131	135	142	154	1,034	1.75

（単位：人）

※指数は平成12年を1.00とした場合の増減率

介護予防のためにこんな活動をしています

■認知症介護教室「頭の体操教室」

老人クラブやグループ単位で、認知症を予防して、いきいきと生活することを目的に、脳の活性化訓練を行います。あわせて認知症予防講演会も開催します。

■IADL(日常生活関連動作)訓練事業
「元気はつらつ塾～楽々クッキング教室～」(香住区)
「生活リハビリ教室」(村岡区)
「げんきで過ごそう会」(小代区)

日常生活に不安のある自立高齢者や要支援者などを対象に、日常生活の自立を目的に炊事・洗濯・買い物・服薬などの家事訓練を中心に行います。本年度は調理を中心とした教室を開催します。

■転倒予防教室
「てんとうムシ倶楽部。」(香住区)
「いきいき教室、72歳の教室」(村岡区)
「さわやか教室」(小代区)

要介護状態になるおそれのある人に対して、老化などで心身機能が低下している人に対して、閉じこもりや孤独などからの回復、転倒予防を目的に訓練を行います。

■高齢者筋力向上トレーニング事業
「いきいき元気アップ教室」(香住区)

60歳以上の人を対象に、高齢者向けのトレーニング機器を使用して、筋力をつけ、柔軟性を養い、バランス能力を高めることを目的にトレーニングを行います。専門スタッフが個別運動プログラムを作成します。

■足指・爪のケアに関する事業(小代区)

要介護状態になるおそれのある人に対して、足指・爪のケアの重要性についての知識と適切なケアの方法についての普及事業です。

ここに挙げた事業は一例です。ほかにも介護予防関係の事業を行っています。

詳しい内容や対象者などをお知りになりたいときは、役場、各地域局へお問い合わせください。

無理をしない運動から始めることが大切(転倒予防教室)

行財政改革検討委員会でも協議事項に

町の全体的な行財政のあり方を検討する行財政改革検討委員会でも高齢者対策は重要な検討課題となっています。

現在、委員会では人口構造の変化に対応した健康福祉社会づくりと少子高齢化対策の点から議論を展開していますが、「介護施設の利用者のうち、まだ元気な高齢者は、身近な地域の公民館などで憩えるよう、『地域内の助け合い活動』を展開するべき」という意見が出ています。

また、定年退職者の受け入れや高齢者の就労の場づくりを推進するべきという意見も出されており、元気で働ける環境づくりによる介護予防の重要性が指摘されています。

介護予防って何をする?

町では介護予防に関する教室などを行っています。

高齢者によくある転倒によるけがを防ぐための転倒予防教室や、筋力を向上させるためのトレーニング教室といった肉体的なものだけでなく、生きがいづくりなどの精神的なものとして「いきいきふれあいサロン」など高齢者が気軽に集えて活動できる場所づくりなどについても事業を進めています。

(詳しくは左の囲みをご覧ください)

元気な高齢者が町財政を救う

町内に元気な高齢者が増えれば、活動の場が広がります。

仕事だけでなく、ボランティアなどの分野でもこれから高齢者の力が必要になってきます。

そうすれば、町に活気もあふれてきます。

そして、何より健康を維持していただくことで、町費の負担額や医療機関にかかる機会が少なくなり、医療費などに対する町の財政的負担のほか、個人の経済的負担も少なくなり、介護保険料の抑制にもつながります。

元気な高齢者が増えれば、町に活気がみなぎり、町財政の面からも産業振興や少子化対策への投資がしやすくなり、元気な高齢者が町財政を救うことになるのです。

表2　旧町の老人保健・介護保険の町費負担額

	老人保健			介護保険		
	香住町	村岡町	美方町	香住町	村岡町	美方町
平成12年度	70,993	43,940	25,741	170,597	62,050	47,085
13年度	70,824	50,445	20,866	91,357	71,075	54,481
14年度	78,040	46,300	17,971	100,180	76,350	61,419
15年度	84,601	53,810	20,662	101,866	77,856	60,762
16年度	88,934	60,055	43,671	122,747	89,673	65,229

(単位：千円)

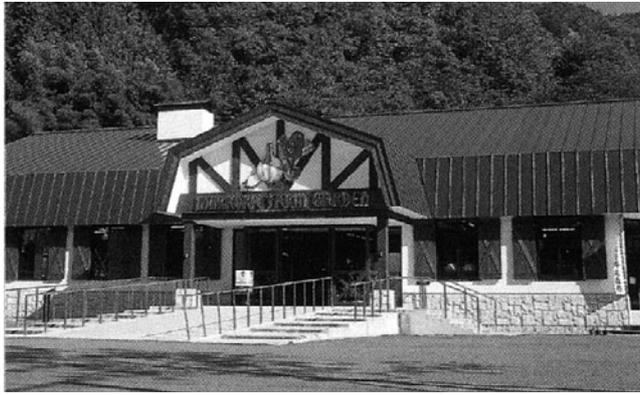
香美町の南の玄関口
村岡ファームガーデンで山と海のＰＲを！

豊かな観光資源に恵まれた香美町は、今まで以上に観光業の振興に力を入れていくことが必要です。その一つとして、町では香美町の南の玄関口に位置する道の駅「村岡ファームガーデン」（村岡区大糠）で町外から訪れる皆さんに香美町の山や海の魅力をＰＲしていくこととしました。

道の駅・村岡ファームガーデン

恵まれた立地条件を生かして観光センターの役割を

道の駅・村岡ファームガーデンは、国道9号沿いにあり、香美町の南の玄関口として多くの人が訪れる場所です。

この施設は、農産物の展示直売所、レストラン、トイレ、駐車場を整えており、敷地内には観光案内所（村岡観光協会）もあって香美町の観光案内を行っています。

町では、この恵まれた立地条件を生かして本町の特産品の展示直売や観光案内をさらに充実させます。

また、タイムリーに多彩な観光イベントを行うなど、ファームガーデンを本町全体の観光センターとして、その役割を高めていくこととしています。

山・海の特産品をＰＲ 新鮮なカニ、カレイ、ハタハタなどの魚介類を展示直売します

ファームガーデンでは、今まで村岡区の農産物の展示直売を行ってきました。観光客には、村岡区の農家の皆さんの手作りの季節の新鮮な野菜に人気がありました。

9月からは香住区の20世紀梨を販売し、さらに毎週土曜、日曜日は香住ガニ、カレイ、ハタハタの一夜干し、スルメなどの展示直売も加わり、香美町の特産品が店頭を飾ることになりました。11月からは松葉ガニ漁も始まりますので、今まで以上に季節の山・海の新鮮な特産品を売り出します。

香住の新鮮な海の幸を村岡で買うことができます

観光イベントで香美町のＰＲ

多くの観光客が訪れるファームガーデンは、観光イベントを行う絶好の場所です。

今までも、夏と秋の収穫祭、山野草展、写真展などの村岡区の自然や食材を利用した誘客イベントを行ってきました。

今後は、観光協会や産業団体などと協議を進めながら香美町全域の資源を利用した観光イベントを計画していきます。

また、観光案内所では、観光ポスターやパンフレットなどを置いて、係員が香美町の観光案内を行います。

観光イベント同時開催でＰＲ

10月2日には香美町の観光ＰＲイベントを開催しました。

これは、村岡産業クラスター研究会が主催する日本食原点3点セット発売記念イベントと同時開催したもので、同会の梅干しの種飛ばし大会に併せて、町の観光イベントを行ってより多くの皆さんに楽しんでもらおうと企画したものです。

第3回目となる種飛ばし大会の後に、香住で水揚げされたシロイカで作ったイカそうめん早食い大会を行い、観光客だけでなく、地元の人にも楽しんでもらいました。

（写真上：大会記録も出た梅干しの種飛ばし大会、写真下：長いはしの扱いに悪戦苦闘イカそうめん早食い大会）

町民みんなでつくる桜街道

矢田川桜つつみ街道事業

香美町誕生から半年が経ちました。
町では新町の誕生を記念し、併せて町民が一体的に取り組んでいただく事業として、矢田川を始めとする町内の主要な河川沿いに桜を植栽する「矢田川桜つつみ街道事業」を実施することにしました。
多くの町民の皆さんのご理解とご協力をお願いいいたします。

川沿いに美しい桜街道を作りましょう（写真は香住区内）

町民の一体感醸成のために

矢田川桜つつみ街道事業は、矢田川を始めとする町内の主要河川沿いに、町民の皆さんの手で桜を植栽していただき、美しい桜街道を形成しようとするものです。

新町の誕生記念と、町民の一体感の醸成を目的に、町民運動として実施します。

本年度と来年度の2カ年で約700本の桜の植栽を予定しています。

日本の代表的な木であり、河川との景観を考慮して、桜を植栽することにしましたが、その中でも香美町の気候などの関係からオオヤマザクラを使用することにしました。

主要河川に2年で約700本を植栽

桜を植栽する川は、矢田川（香住区、村岡区、小代区）、湯舟川（村岡区）、長谷川（香住区）、西川（香住区）、佐津川（香住区）を予定しています。

今年は矢田川に約330本、湯舟川に約100本、長谷川・西川に約70本の計500本を植栽予定で、街道の総延長は約6キロメートルになります。

三田市で行われる全国育樹祭の開催日、10月30日を基準日に、10月20日～11月10日を植栽の実施日にしています。

来年には、佐津川などに新たに200本の植栽を計画しており、具体的な植栽場所は、今後地域の皆さんのご意見をお聞きしていくことにしております。

今回の植栽には2～3年物のオオヤマザクラの苗木（高さ1・5メートル程度）を使用します。

数年後には、町内に美しい桜街道が出現することになります。

そして香美町の春の風物詩になることでしょう。

植栽ボランティアを募集

この矢田川桜つつみ街道事業は、新町の町民運動の一つとして位置づけています。

町民の皆さんの力で新しい町のシンボル街道を造成してこそ、真の町民の一体感が醸成できるものと思います。

植栽の趣旨に賛同していただける人、地元の景観整備に協力していただけるボランティアの力が事業の成功には不可欠です。

町民の皆さんの積極的なご協力、ご参加をお願いします。

●問い合わせ先
役場健康福祉部町民課
☎０７９６・３６・１１１１
村岡地域局健康福祉課
☎０７９６・９４・０３２１
小代地域局健康福祉課
☎０７９６・９７・３１１１

オオヤマザクラ（大山桜）：主に山地に生え、樹皮は暗い栗色で花は赤みが強い。花と葉がほぼ同時に咲く。ほかの桜より長寿で寒さにも強く、開花時期も若干早い。

雨中の激闘、白熱の勝負　第9回美方郡消防操法大会

9月23日、香住区境の香住漁港東港で「第9回美方郡消防操法大会」が開催されました。
競技は郡内から選ばれたポンプ車操法5分団、小型ポンプ操法10分団によって、いかに迅速に、
いかに正確に機械を操作し、いかに早く標的めがけて放水できるかで争われます。
当日は、時折雨が強く降るあいにくの天気でしたが、
選手たちは分団の名誉をかけて、日ごろの練習の成果をこの大会で発揮しました。

規定内の圧力にしないと減点になる

放水の瞬間、標的めがけてホースを構える

ポンプ車操法の醍醐味、2線放水

選手の健闘に審査員も厳正な採点を行う

目的地点へ、ホースを担いで全力疾走

機械側からみた放水風景
一直線上に選手が重なる

「操作はじめ」操作を開始する選手たち

開始前の整列、最も緊張感が高まる時

放水時の水圧が選手を苦しめる

機械操作がうまくいかなければ水は送水されない

第9回美方郡消防操法大会成績（香美町消防団関係、敬称略）

【ポンプ車操法の部】　団体優勝　香住特設分団

個人最優秀賞…指揮者　森　浩之（香住特設分団）・井上政志（村岡特設第3分団）、1番員　小松照彦（香住特設分団）、2番員　松岡大悟（香住特設分団）、3番員　吉野渉史（香住特設分団）、4番員　長谷川和也（香住特設分団）

【小型ポンプ操法の部】　団体優勝　香住第1分団　準優勝　香住第2分団

個人最優秀賞…指揮者　福島　功（香住第1分団）、1番員　守山　学（香住第1分団）・久保隆之（香住第2分団）、2番員　福井　誠（香住第1分団）、3番員　藤原喜一（香住第1分団）

9月25日　第8回村岡ダブルフルウルトラランニング

9月25日、村岡区内全域を舞台に、第8回村岡ダブルフルウルトラランニングが開催されました。44キロ、88キロ、100キロの3コースに全国から437人が参加。山間部を利用した高低差590メートルの過酷な状況の中で、ランナーたちは体力の限界に挑んでいました。

9月24日　第17回香住潮風マラソン大会

9月24日、香住漁港西湊をスタート地点に、第17回香住潮風マラソン大会が開催されました。当日は3キロ、5キロ、10キロの3コースに1,393人が参加。全コース海岸線を走りぬける港町ならではの大会で、秋のさわやかな潮風を受けながらランナーたちは健脚を競っていました。

日も昇らぬ午前5時30分、88・100キロの部スタート

港と漁船を背にコースへ飛び出すランナー

村岡でピカチュウが走れば…香住ではミッキーマウスがゴール

疲れたランナーを勇気づけるのは何といっても沿道の声援

こんにちは　町長です

「香美町」発足して6カ月

10月に入り、ようやく秋らしさを感じるようになりました。

4月に3町が合併してスタートした「香美町」も、早や発足後6カ月が経ちました。

山・川・海の豊かな自然と、カニや但馬牛などの優れた特産物を有する香美町。おかげさまで町民の皆さんの深いご理解とご協力により、山のまちと海のまちとの特色を生かしたまちづくりに取り組み始めました。

新しいまちづくりを進めていくためには、何といっても、町民の皆さんが心を一つにして取り組んでいただくことが必要です。

有り難いことに、合併直後から各種団体が一本化に取り組まれ、既に区長会、婦人会、老人クラブなどの住民団体が、さらに教育・文化、スポーツ、福祉、産業関係などの多くの団体が、全町組織に統合して活動を始めていただいております。

また、商工会青年部や青年会議所など若い世代の人たちの交流も積極的に進められています。

こうした町民の皆さんの自発的な活動・交流をもとに、香り高く美しいまち　香美町づくりを一歩一歩進めていきたいと考えています。

香美町長　藤原久嗣

香住町、村岡町、美方町、矢田川流域衛生一部事務組合 平成16年度 決算まとまる

９月の町議会定例会で、平成16年度の香住町、村岡町、美方町、矢田川流域衛生一部事務組合の各会計決算が認定に付されました。旧３町と矢田川流域衛生一部事務組合は、合併により平成17年３月31日をもって消滅したため、平成16年度決算については、同日付けで打ち切り決算（※）を行い、香美町に引き継いでいます。

香住町　会計別歳入歳出決算　（単位：千円）

	会計名	歳入	歳出	差引額
一般会計		6,789,645	6,585,490	204,155
特別会計	国民健康保険事業費	1,145,729	1,191,944	△46,215
	介護保険事業費	718,279	673,531	44,748
	老人保健事業費	1,288,640	1,337,020	△48,380
	直営診療所事業費	38,337	41,935	△3,598
	簡易水道事業費	135,714	122,793	12,921
	財産区	5,632	856	4,776
	香住海岸土地造成事業費	11,917	11,917	0
	町立地方卸売市場事業費	12,929	12,846	83
	国民宿舎事業費	57,354	58,264	△910
	矢田川憩いの村事業費	32,567	33,192	△625
	下水道事業費	2,089,156	2,046,898	42,258

【決算状況解説】

一般会計は2億415万5千円の黒字となりました。

歳入の主なものとして、町税の決算額は11億4,519万円（前年比－1.2％）、地方交付税のうち普通交付税は21億7,105万円（同－2.3％）、特別交付税は3億8,490万円（同＋38.4％）で、財政調整基金から3億1,900万円を取り崩しました。

歳出では、主な事業として、庁舎建設事業（測量・地質調査など）（1.375万円）、合併関連事業（2億7,400万円）、中山間地域総合整備事業（3,047万円）、町道新設改良事業・公共（町道狭間加鹿野線〈油良橋〉）（1億7,494万円）、足跡化石調査事業（239万円）、災害復旧事業（6,251万円）などがありました。

3倍の広さになった油良橋の渡り初めをする地元の人たち【香住町】

公立香住総合病院事業費企業会計

収益的収入及び支出		
病院事業収益		1,713,046
	医業収益	1,547,615
	医業外収益	165,335
	特別収益	96
病院事業費用		1,931,266
	医業費用	1,788,727
	医業外費用	138,965
	特別損失	3,574
資本的収入及び支出		
資本的収入		121,748
	企業債	16,100
	出資金	105,648
資本的支出		160,520
	建設改良費	16,648
	企業債償還金	142,022
	負担金	1,850

上水道事業費企業会計

収益的収入及び支出		
水道事業収益		247,224
	営業収益	241,076
	営業外収益	6,148
水道事業費用		242,067
	営業費用	195,310
	営業外費用	46,342
	特別損失	415
資本的収入及び支出		
資本的収入		182,577
	企業債	80,100
	出資金	3,200
	工事負担金	99,277
資本的支出		270,401
	建設改良費	216,676
	企業債償還金	53,725

矢田川流域衛生一部事務組合歳入歳出決算

歳入　643,654千円
歳出　630,237千円
→差引額　13,417千円

【こんな事業もしました】

きれいに区画整理された無南垣のほ場【香住町】

作山浄化センターの竣工で村岡町内の下水処理施設は全て建設が終わりました【村岡町】

新しくなった美方町消防団第2分団（現小代支団小代第2分団）の積載車と車庫【美方町】

※打ち切り決算
　例年、3月末日までに収入、支出されなかった場合は、法律で5月末日まで処理を行うことができます。しかし、合併による旧町の廃止により、3月末日で会計を打ち切って決算を行いました。収入、支出できなかったものについては、平成17年度香美町当初予算に未収金、未払い金として組み入れられています。

村岡町　会計別歳入歳出決算　（単位：千円）

	会計名	歳入	歳出	差引額
一般会計		5,811,699	5,731,800	79,899
特別会計	国民健康保険（事業勘定）	521,816	570,114	△48,298
	〃（兎塚診療施設勘定）	31,631	91,029	△59,398
	〃（川会・原診療施設勘定）	32,696	83,438	△50,742
	〃（兎塚・川会歯科診療施設勘定）	84,105	82,523	1,582
	水道事業	348,848	364,312	△15,464
	門真市村岡自然ふる里村運営事業	89,852	80,106	9,746
	老人保健	887,367	912,480	△25,113
	下水道事業	1,146,637	1,122,412	24,225
	宅地造成事業	20,598	20,597	1
	介護保険	534,703	499,434	35,269

【決算状況解説】

　一般会計は7,989万9千円の黒字となりました。
　歳入の主なものとして、町税の決算額は5億1,884万円（前年比－0.6%）、地方交付税のうち普通交付税は20億7,791万円（同－2.3%）、特別交付税は3億9,220万円（同＋10.2%）で、財政調整基金から3億4,830万円を取り崩しました。
　歳出では、主な事業として、合併関連事業（4億9,168万円）、地域案内センター整備事業（1,995万円）、地籍調査事業（2,816万円）、長須区集会施設整備事業（2,500万円）、東上区集会施設整備事業（3,827万円）災害復旧事業（4,600万円）などがありました。

全但バス旧村岡営業所跡地に整備された地域案内センター【村岡町】

美方町　会計別歳入歳出決算　（単位：千円）

	会計名	歳入	歳出	差引額
一般会計		2,931,589	2,879,144	52,445
特別会計	国民健康保険（事業勘定）	264,405	289,370	△24,965
	〃（直診勘定）	155,453	170,076	△14,623
	老人保健	424,197	422,415	1,782
	介護保険	306,570	285,906	20,664
	簡易水道事業	52.398	63,302	△10,904
	下水道事業	184,634	172,933	11,701

【決算状況解説】

　一般会計は5,244万5千円の黒字となりました。
　歳入の主なものとして、町税の決算額は1億5,456万円（前年比＋1.8%）、地方交付税のうち普通交付税は11億2,042万円（同－3.5%）、特別交付税は2億3,170万円（同＋3.3%）で、財政調整基金から1億8,000万円を取り崩しました。
　歳出では、主な事業として、合併関連事業（9,444万円）、町道石寺新屋線改良事業（9,546万円）、地方道路整備臨時交付金事業（野間谷線）（1億1,467万円）、防災基盤整備事業（1,726万円）、災害復旧事業（3,583万円）などがありました。

1車線から2車線に拡幅され通行しやすくなった町道石寺新屋線【美方町】

各種委員会　各分野の検討が進む

8月号広報で紹介しました香美町のまちづくりの方向づけを検討する各委員会は、現在、体制を整え、具体的な検討に入っています。
各委員会の現在の協議状況をお知らせします。

行財政改革検討委員会

分科会形式で　各分野を議論

9月末までに4回の委員会を開催しました。

当初、行財政改革大綱作成のための方針決定や協議の進め方について議論を行いましたが、検討項目が多いため、委員会内に2つの分科会を設け、各分野の問題について集中的に議論を行うことになりました。

第1分科会(西尾高雄分科会座長)では「住民サービスと負担のあり方に関すること」を検討することになりました。

これまでに補助金や手当てなどの扶助費についての検討を行い、町の施策奨励のための補助金、公的団体への補助金、イベントなどへの補助金についての協議を行いました。

今後は、各補助金の具体的な補助効果や補助の終期の設定のほか、個人給付の問題、拡充の必要な住民サービス実施の検討を行っていきます。

第2分科会(上田良介分科会座長)では「行政の内部的経費に関すること」を検討することになりました。

現在は、主に公共施設の管理運営について検討を行っています。

既に民間委託している施設の現状や第3セクターの運営状況を参考に、公共施設の民間委託の検討などを協議する予定にしています。

医療体制検討委員会

公的医療施設を視察し　現状を把握

9月末までに現地視察を含む3回の委員会を開催しました。

第1回、第2回の委員会では、学識経験者の委員から、現在の医療を取り巻く状況などについての講演を行ってもらい、委員の認識を深めました。

委員会では、ほとんどの公的医療機関で赤字経営が続く現状や医師の確保、周辺道路の整備状況などを踏まえ、個々の医療機関のあり方、民間の医療機関との関係、豊岡病院や八鹿病院、鳥取の病院などとの役割分担の検討などが議論されました。

また、第2回の委員会で、「町内の医療関係施設(公立病院、診療所)を実際の目で見て、今後の委員会の参考にしてはどうか」という意見があり、9月20日に公的医療機関7カ所を視察、各担当者から施設の概要や問題点などの説明を受けました。

今後も月1回程度委員会を開催して、年内までに香美町の医療体制のあり方について提言をいただくことにしています。

地域協議会

香住区地域協議会を開催

既に8月号広報で、村岡区地域協議会、小代区地域協議会の会合の様子をお伝えしました。

その後、8月27日に香住区地域協議会の第1回会合が開かれ、会長に同区自治会長の中村曉さん(香住区香住)、副会長に高村啓介さん(香住区境)が選ばれました。

会議の中では、産業振興や香住海岸ルネッサンス計画、土地開発、少子化対策などの意見交換が行われました。

コウノトリ翔る　但馬まるごと感動市

神鍋高原の但馬ドームに但馬のおいしい食べ物と特産物が大集合します。

今年も但馬牛を豪快に焼き上げる「但馬牛の丸焼き」や但馬のおいしい食材を大鍋で煮込む「但馬まるごと千人鍋」などの実演・販売をはじめ、解禁されたばかりの松葉ガニや新鮮な農産物など但馬の海の幸、山の幸が満喫できます。

◎とき　11月12日(土)、13日(日)
両日とも午前10時～午後6時
◎ところ　県立但馬ドーム
◎問い合わせ先
但馬まるごと感動市実行委員会
☎0796・26・3685

香美町の特産物もたくさん出ます

便利でお得！コウノトリ但馬空港をご利用ください

香美町では、コウノトリ但馬空港～大阪伊丹空港間の航空券を購入し、利用された人に運賃助成を行っています。

■対象
・町内に住所を有している人
・町内に所在する事務所、事業所などに勤務している人
・香美町出身の学生

■助成額（片道）
・おとな（12歳以上）
　4、000円
・こども（満3歳以上12歳未満）
　2、000円

■問い合わせ先
役場総務部企画課
☎0796・36・1111
村岡地域局地域振興課
☎0796・94・0321
小代地域局地域振興課
☎0796・97・3111

コウノトリ但馬空港～大阪伊丹空港間の運賃・利用助成額

	運賃	但馬推進協助成	町助成金	本人負担
普通運賃（おとな）	10,500円	1,500円	4,000円	5,000円
特便割引（おとな）	7,000円	−	4,000円	3,000円
こども（3歳以上12歳未満）	5,500円	−	2,000円	3,500円

※そのほか割引運賃制度あり
※発着時刻は天候そのほかやむを得ない理由で変更される場合があります。搭乗前にご確認ください。

【助成手続き方法】

①航空券を予約し、飛行機に乗る
電話やインターネットなどで航空券を予約・購入し、飛行機に乗ります。

②役場、地域局で助成金の申請をする
搭乗後に搭乗券の半券を持って役場企画課か各地域局地域振興課へ行き、申請書（町のホームページからもダウンロード可能）に必要事項を記入し提出します。（申請に必要な物：搭乗券の半券、印鑑、振込先の分かるもの）

③指定口座へ振り込み
助成手続き後、指定された口座へ助成金が振り込まれます。

宝くじ助成金で子どもみこしを新調

小代地区の大谷区が、このたび子どもみこしを購入しました。

このみこしは、（財）自治総合センターの宝くじ助成事業で購入されたものです。

大谷区では今まで子ども用の山車が使われていました。しかし近年、地区の祭りに参加する区民が減少していたことから、「子どもからお年寄りまでみんなが楽しめる祭りにするため、みこしを新調しよう」と今回、子どもみこしを購入しました。

みこしのお披露目が10月2日の地区祭りで行われる予定でしたが、当日はあいにくの雨模様で、みこしを使うことができませんでした。

来年の秋祭りでは、真新しいみこしを担いだ区内の小・中・高校生の元気な姿が、区内の人たちを楽しませてくれることでしょう。

税務課からお知らせ

来年度以降の個人住民税（町県民税）が変わります

■定率減税額の引き下げ
・定率の税額控除が、所得割額の15％（限度額4万円）から7.5％（限度額2万円）に縮減
・来年6月徴収分から実施

■65歳以上の人に係る個人住民税の非課税措置の廃止
・65歳以上の人のうち、前年の合計所得金額が125万円以下の人に対する非課税措置が廃止されます。ただし、経過措置として、平成17年1月1日現在で65歳に達した人の均等割額・所得割額は、平成18年度分は3分の1課税、19年度分は3分の2課税、20年度分からは全額課税になります。

農業所得収支計算説明会

農業所得の申告は、実際の収入から必要経費の額を差し引いて計算する「収支計算」が原則です。これまで「申告の目安」としていた水稲所得標準は、平成17年分を最後に、平成18年以降は作成されないことになりました。

そのため、平成18年分の確定申告（平成19年2月～3月申告分）からは、すべての農家の方に「収支計算」で申告していただくことになります。

その年の1月1日から12月31日までの1年間の農業に関する金額が分かる書類（通帳、出荷・売上伝票、請求書、領収書など）の保存を習慣づけてください。

また、農業収支計算説明会を次のとおり実施します。
・10月28日（金）午後2時～
　香住文化会館
・11月1日（火）午前10時～
　小代区総合センター
・11月1日（火）午後2時～
　村岡老人福祉センター

農業を行なっている人ならどなたでも参加できます。ぜひご参加ください。

●問い合わせ先
役場総務部税務課
☎0796・36・1111

Town News
まちの話題

日本身体障害者水泳選手権大会
稲葉さん、西脇さん全国でV

9月17日、18日に神戸市で開催された第22回日本身体障害者水泳選手権大会で、香美町から出場した稲葉馨さん（温泉町）と町立香住小学校教諭、西脇正和さん（香住区一日市）がそれぞれ優勝されました。

稲葉さんはこの大会に12年連続出場、過去に6個の金メダルを獲得していますが、今年は200メートル個人メドレーで見事7個目の金メダルを獲得。50メートル自由形でも2位に入りました。

西脇さんは、50メートルと100メートル平泳ぎでともに自己ベストを記録、見事2冠を達成しました。

2人とも「家族や仲間たちの応援があったからこそ」と喜びもひとしおの様子。

今後の目標については、稲葉さんは、「来年ののじぎく国体にあわせて県内で開催されるのじぎく障害者スポーツ大会への出場」、西脇さんは、「夢は大きく北京パラリンピック出場」とのことでした。

香住小の児童たちから
祝福を受ける西脇さん

両手に賞状
笑顔の稲葉さん

地引き網に汗を流す参加者

山陰海岸のすばらしさ　もっと知って
山陰海岸魅力体験ツアー

9月10日、11日の2日間、香住区内で山陰海岸魅力体験ツアーが開催されました。

山陰海岸は、日本列島誕生の劇的なドラマの跡を残しており、その地形や地質が多彩で変化に富んでいることなどから「地質、地形の博物館」とも言われています。

但馬各地や京阪神など約180人が参加し、10日は三田浜海水浴場（香住区下浜）での地引き網や遊覧船での海岸巡り、山陰海岸の洞門や奇岩の特徴などを学ぶ講演会を楽しみました。11日には、京阪神からの参加者80人が、猿尾滝や但馬高原植物園など町内の観光地を巡回し、自然のすばらしさを満喫しました。

スポーツで　さわやかな汗
香美町障害者（児）スポーツ大会

香美町身体障害者福祉協会主催の香美町障害者（児）スポーツ大会が9月28日におじろドーム（小代区実山）で開催されました。

この大会は、香美町内の障害者（児）がスポーツを通じて、お互いの交流と親睦を深め、障害者の社会参加意欲の高揚と体力の維持増進を図るとともに、地域住民の障害者に対する理解と認識を深めることを目的に行われたものです。

大会では、輪投げ競争やボウリング、玉入れなど10種目の競技が行われ、参加した約160人は支部ごとに選手団を形成し、得点を競ってさわやかな汗を流していました。

ゲーム感覚で楽しく競技

露店に競り、ゲームで盛り上がり
第4回かすみ商工まつり

9月18日、香住区若松の香住漁港西港で、第4回かすみ商工まつりを開催しました。

このまつりは、香住町商工会が地域おこし事業の一つとして始めたもので、村岡区・小代区の団体も参加してのイベントとなりました。

紅白のもち1、000個が舞うもちまきでスタートした後、マジックショー、猿まわし、踊りなどが会場を盛り上げました。

このほか、原価の1割からスタートするオークションや海産物の展示販売、但馬牛が焼かれ来場者に無料で振る舞われました。

30、000円相当の但馬牛をかけての丸太切り大会では、参加者が商品目指して、額に汗をかきながら一生懸命、競技を行っていました。

但馬牛目指して必死に丸太切り

夫婦そろって良い歯の持ち主、森さん夫妻

80歳で1本の歯も欠けず、虫歯もなし
森一さんに高齢者歯科健康表彰、県知事賞

65歳以上を対象にした歯のコンクール「第17回兵庫県高齢者歯科健康まつり」で森一さん（村岡区森脇）が最優秀の県知事賞を受賞されました。

このまつりは、80歳になっても20本の歯を残す8020運動を進めるため、県歯科医師会が開催しているもので、森さんは妻の節子さんとこのコンクールに参加しました。

当日、虫歯の有無やかみ合わせなどの審査を受けましたが、80歳にして虫歯も全くなく、30本全ての歯を保っている一さんは、参加58人中、最高の県知事賞を受賞されました。

また、虫歯の治療経験はあるものの30本近く歯が残っている節子さんもはっぴいスマイル賞を受賞しました。

元気で長生き　何よりの宝
村岡区、小代区で老人福祉大会

9月16日におじろドーム（小代区実山）、22日に村岡体育館（村岡区村岡）で老人福祉大会が行われました。

村岡・小代区では合併前から行われている行事で町のほか社会福祉協議会や老人クラブ連合会各支部が主催して行われました。

小代区では、88歳と80歳を迎えた人を表彰。子どもたちの作文朗読では「長生きしてね」のメッセージに涙ぐむ人も。ほかにもアトラクションなどが大会を盛り上げました。

村岡区では、米寿者と優良老人クラブなどに対する表彰のほか、最近被害が増えている悪徳商法対策についての講演や演芸などが大会に花を添えました。

実践発表に耳を傾ける参加者（村岡）

88歳、80歳の人を表彰（小代）

◆主な連絡先◆

香美町役場本庁舎	36・1111	公立香住総合病院	36・1166
〃　南庁舎	39・2053	公立村岡病院	94・0111
〃　村岡地域局	94・0321	香住地域福祉センター	36・4345
〃　小代地域局	97・3111	香住老人福祉センター	36・5008
香美町教育委員会	94・0101	村岡老人福祉センター	98・1000
〃　香住分室	36・3764	小代高齢者生活支援センター	97・2202
〃　小代分室	97・3966		

（全ての施設の市外局番：0796）

◆土地取引の届け出をお忘れなく◆

一定面積以上の土地取引をした場合、契約を締結した日から起算して2週間以内に町を経由して知事に届け出なければなりません。

▶届出が必要な面積
- 都市計画区域
  …5,000平方メートル以上
- 都市計画区域以外の区域
  …10,000平方メートル以上

▶問い合わせ（相談）先
兵庫県土地対策室
☎078・341・7711
役場総務部企画課
☎0796・36・1111

◆住宅用太陽熱高度利用システム補助制度◆

▶補助対象者
集熱器の総面積75平方メートルまでのソーラーシステムを設置する人

▶補助金額
目安として6平方メートルで約10万円、75平方メートルで約125万円（ソーラーシステムの型式により金額が異なります）

※住宅以外の建物に設置する場合（公共施設除く）も対象になる場合があります。

▶問い合わせ先
（財）新エネルギー財団太陽熱利用部
☎03・5275・9566

◆ご利用ください　国の教育ローン◆

国民生活金融公庫では、政府系金融機関として「国の教育ローン」を取り扱っています。

入学時の学校納付金のほか、在学中に必要な授業料、交通費などに利用できます。

▶利用できる人
高校・大学・専門学校などに入学、在学する本人か保護者で、年間収入が990万円（事業所得者は770万円）以内の人

▶融資額
学生・生徒一人につき200万円以内

▶返済期間　10年以内

▶据置期間
在学期間内での元金の据置が可能（返済期間に含む）

▶利率 1.65％（固定、9月5日現在）

▶問い合わせ（相談）先
国民生活金融公庫豊岡支店
☎0796・22・4327

求人情報　ハローワーク香住（職業安定所）☎0796・36・0137

（平成17年8月23日～9月21日・順不同）

事業所名	職　種	年齢	人数
㈲西本設備	配管工	不問	1
〃	電気工事	不問	1
㈱N・S・K	電気工事管理者・技術者	不問	1
〃	建設コンサルタント	不問	1
㈲秀和工建	1・2級土木施工管理技士	20～40	1
寺崎塗装店	建築塗装職人（見習可）	55以下	3
中村建築	大工	不問	1
㈲三七十	接客係	不問	1
〃	フロント事務	不問	1
㈱隆栄水産	ウェイトレス・ウェイター	不問	2
㈱ヤマヨシ	水産加工員	不問	1
平和焼肉	飲食、サービス係	不問	1
海英水産	販売	45以下	1
㈲カネ二寺川商店	水産加工員	不問	1
㈱ヤマ二水産	webデザイナー	不問	1
味処喜いち	調理師（見習可）	不問	1
㈱警備ひゃく	交通警備員	18～60	3
香住自動車㈱	営業（見習可）	不問	1
㈲山本モータース	自動車・保険営業	不問	1
県立香住高等学校	調理員	不問	1
㈲駒徳商店	水産加工・荷造り	50以下	1
㈱吉宗	営業スタッフ	35以下	1
美岡工業㈱	機械オペレータ	不問	3
〃	組立オペレータ	不問	1
マンパワー・ジャパン㈱	自動車部品検査・付帯作業	不問	7
㈱フリーワーク	自動車部品製造	18～45	3
村瀬医院	看護士	不問	1
㈱入江産業	機械加工	不問	3
㈱田村建設	普通作業員	不問	2
〃	土木施工管理技士	不問	1
エイワ電器㈱	購買事務	35以下	1
㈱ニッコクトラスト	栄養士業務	不問	1
関西技術工業㈱	電気工事	20～35	1
▼パート			
㈲三七十	接客係	不問	3
〃	フロント事務	不問	1
㈱隆栄水産	ウェイトレス・ウェイター	不問	2
㈲蟹かや水産	事務	不問	2
㈱カネリョウ商店	製造加工員	不問	3
㈱ヤマヨシ	水産加工員	不問	1
㈲カネ二寺川商店	水産加工員	不問	2
㈲さだ助	接客	45以下	2
㈱但馬銀行	一般銀行事務	20～45	1
㈱伸和	クリーニング取次店集配事務	25～45	1
全但バス㈱	バス運転手	50～60	3
㈱ニッコクトラスト	経理事務	不問	1

◆シルバー人材センターから◆

○仕事を引き受けます

ご家庭、企業、団体、商店などで、高齢者にふさわしい仕事の依頼をお待ちしています。

お客様からいただいた仕事は、人材センターが請負の形で引き受け、会員が仕事をします。

○会員募集中

60歳以上の健康で働く意欲のある方でシルバー人材センターの趣旨を理解し、賛同する方なら、どなたでも会員になれます。

就業や収入の保証はありませんが、会員の希望と能力に応じた働き方ができます。

●問い合わせ先
香住町シルバー人材センター
☎0796・36・3700
美方郡広域シルバー人材センター
村岡支部　☎0796・98・1070
美方郡広域シルバー人材センター
美方支部　☎0796・97・2202

【記事訂正について】 広報「ふるさと香美」9月号の6ページ「この夏　香美の子どもたちが全国で活躍」内、鳥取西高等学校3年生、濵本翔太くんの「濵」の字が抜けていました。また、12ページ「JAたじま香住総合支店に新しい梨の選果機を導入」の総事業費は1億1,240万円、国や町の補助金は5,760万円が正しい数字でしたので、それぞれ訂正いたします。

けいじばん

募　集

◆平成18年度県立農業大学生◆

▶募集人数　40人（推薦…約15人、一般前期…約20人、一般後期…約5人）
▶教育期間　2年（全寮制）
▶受験資格
・推薦入学…高校卒業見込みで、県内に農業経営基盤がある人（高等学校長の推薦など資格要件あり）
・一般入学…知事が高等学校卒業と同等の学力があると認めた25歳未満の人
▶出願期間
・推薦　11月1日～15日
・一般前期　11月21日～12月 9日
・一般後期　平成18年2月13日～24日
▶試験日
・推薦　11月22日
・一般前期　12月20日
・一般後期　平成18年3月1日
▶試験科目
・推薦　筆記試験（小論文）、面接
・一般　国語（古文・漢文除く）、数学Ｉ、面接
▶問い合わせ先
県立農業大学校教務課
☎0790・47・1551

開　催

◆年金相談所◆

年金の疑問や不安について、兵庫社会保険事務局豊岡事務所の職員がお答えします。

相談には、年金手帳などの基礎年金番号の分かるものをご持参ください。保険料徴収も行います。

▶と　き　10月27日（木）
午前10時～午後3時
▶ところ　村岡老人福祉センター
※次回は小代区で３月開設予定
▶問い合わせ先
兵庫社会保険事務局豊岡事務所
☎0796・22・3196
役場健康福祉部町民課
☎0796・36・1111

◆都市計画道路変更案の縦覧◆

香住港湾線自歩道整備事業に伴い、都市計画道路七日市線（県決定）と香住港湾線（町決定）の幅員など一部区域を変更しますので、都市計画変更案の縦覧を行います。

▶縦覧期間
10月18日（火）～11月1日（火）
（平日の執務時間内）
▶縦覧場所
香美町役場建設部建設課（町決定、県決定分）
兵庫県県土整備部都市計画課（県決定分）
▶意見書の提出
この案に意見のある人は、案の縦覧期間中に意見書を提出することができます。町決定分は町長宛、県決定分は知事宛となりますが、県決定分は町でも受け付けます。
▶問い合わせ（意見書提出）先
<町決定・県決定分>
役場建設部建設課
☎0796・39・2058
<県決定分>
兵庫県県土整備部都市計画課
☎078・341・7711（代）

◆女性の人権ホットライン◆

夫やパートナーからの暴力、職場でのセクシュアル・ハラスメント、ストーカーなどで困っている女性のために、弁護士や女性の人権擁護委員が無料で電話相談に応じます。

▶と　き　11月20日（日）
午前10時～午後5時
▶相談電話番号
☎078・393・0339
▶問い合わせ
神戸地方法務局人権擁護課
☎078・392・1821

そのほか

◆児童の幸せを願う3つの手当◆

・「児童手当」は、児童の養育に手当を支給することで、家庭生活の安定と次世代を担う児童の健全育成、資質向上を目的とし、小学校第3学年までの児童を養育している人（主に父親又は母親）に支給されます。
※出生や転入などの際に請求をしていない人は手続きをしてください。
※公務員の人は、勤務先で手続きをしてください。
・「児童扶養手当」は、父親と生活を共にできない児童を養育されている人や、父親に重度の障害がある場合、家庭生活の安定と自立を助けるために支給されます。
・「特別児童扶養手当」は、重度、中度障害のある児童を養育する人に支給されます。

この３制度には、それぞれ支給要件、所得制限などがあります。詳細は下記にお問い合わせください。

▶問い合わせ先
役場健康福祉部福祉課
☎0796・36・1111
村岡地域局健康福祉課
☎0796・94・0321
小代地域局健康福祉課
☎0796・97・3111

◆高額書籍の購入勧誘に注意!!◆

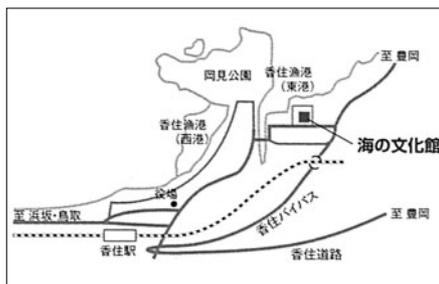
最近、町内の事業所などに、同和関連の書籍購入を勧める電話がかかってきたという事案がありました。これまでにも同様の事案がありましたが、なかなか後を絶ちません。これらは「えせ同和行為」と呼ばれ、同和問題への正しい理解とその解決を阻む行為であり、断じて許すことはできません。

不必要な書籍なら、「必要ありません！」と毅然とした態度で、きっぱりと断ることが大切です。このような勧誘の電話があった時や相談には下記にご連絡ください。

▶問い合わせ（相談）先
役場健康福祉部町民課
☎0796・36・1111
村岡地域局健康福祉課
☎0796・94・0321
小代地域局健康福祉課
☎0796・97・3111

ふるさと香美（第7号） 平成17年10月13日発行
■発行/兵庫県香美町■企画編集/総務部企画課
〒669-6592 兵庫県美方郡香美町香住区香住1595の3
tel 0796・36・1111 fax 0796・36・3809
電子メール info@town.mikata-kami.lg.jp
ホームページ http://www.town.mikata-kami.lg.jp

香美町海（うみ）の文化館（ぶんかかん）

【写真上】特殊な技術で製作された魚類・甲殻類のはく製や貝類が見られる展示コーナー
【写真左】水産加工体験実習室ではイカの一夜干しや焼きちくわ作りなどが楽しめる

平成6年に開催された「但馬・理想の都の祭典」海中公園展の会場となった香住漁港東港。そのとき港内に建設された海洋展示資料館が香美町海の文化館です。

祭典終了後、数度の改装を経て、現在では館内に約450種・1,400点の魚類、甲殻類のはく製や1,700点の貝類を展示しています。今まで原色図鑑でしか見ることのできなかった美しい魚、珍しい魚、水族館では飼育が難しい魚などを見ることができます。

ほかにも海や漁業に関するいろいろな資料を模型やパネル、分かりやすい映像で紹介しており、楽しみながら学ぶことができます。

また、水産加工体験実習室では、イカの一夜干し、焼きちくわ、魚のさばき方などが学べ、自然学校の児童や町内幼稚園児、小学生の体験教室などが行われています。

■開館時間　午前9時～午後5時
■休館日
　毎週水曜日（祝祭日の場合は翌日）
　12月29日～1月3日
■観覧料　大人300円、高校生200円、小中学生100円（香美町民は無料）
■問い合わせ先
　香美町海の文化館
　☎0796・36・4671

＝編集後記「日々雑感」＝

今月号の製作期間中、何カ所が取材に出かけたのですが、行く先々で雨に祟られました。

合併前から広報を製作してきましたが、「ここぞ」というイベントの時に限って雨が多い私。

今月号にも載っていますが、「当日はあいにくの雨で…」という記述が、合併前の歴代の広報担当者やよその広報紙より多いな、と自分でも思います。

台風の影響による強風の中や、氷点下の屋外で震えながらシャッターを切ったこともありますが、巡り合わせが悪いな、と感じています。

取材に行くと雨が降るというのは、あくまで確率的なものですので、雨男などと言われるのは気になりませんが、何事においてもタイミングというのは大切なものだなと感じます。

でも、すべての取材先で雨が降るわけではないので、取材先で私を見かけても雨男って言わないでくださいね。

（タク）

まちのうごき
（平成17年9月1日現在）

合　計	22,643人	（－17）
男	10,794人	（－16）
女	11,849人	（－ 1）
世帯数	6,961世帯	（＋ 3）

カッコ内は前月比

R100 この広報誌は、自然環境を考えてソイ（大豆油）インキ、再生紙100%を使用しています。